

市の動き

災害時緊急応援に 関する協定を調印

市は、災害時の水道事故対応に協力を得るため13日、特定非営利活動法人東北防災研究センターおよび第一環境株式会社と災害時緊急応援に関する協定調印を結びました。

自然災害や大規模事故により水道施設が被災した際に、市民への応急給水活動、電話・窓口の対応、応急開閉栓作業などを協力して行います。市はこれまで、北上市水道工事業協同組合と災害協定を結び非常時の体制を敷いていましたが、今回の協定により給水活動と使用者への対応がより一層強化されます。

内線 5212

▼問い合わせ：水道課

= 市内放射線測定結果 =

■定点測定結果(毎週水曜日測定)
1月19日～2月15日(地上1mを測定)
(単位：μSv/時)

本庁舎屋上	0.04～0.07
黒沢尻西小	0.04～0.06
黒岩小	0.04～0.06
飯豊学童保育所	0.02～0.05
豎川目運動場	0.02～0.05
江釣子小	0.03～0.06
北上総合運動公園	0.03～0.07

(国が示した学校などの望ましい数値：1mSv/年)

(県が除染の補助対象とした数値：1μSv/時)

※測定結果の詳細は、市のホームページに掲載しています。

※12月以降、測定値が減少傾向にありますが、積雪により地表からの放射線が遮断されているためと思われます。今後も測定を継続し傾向を確認していきます。

◎簡易放射線測定器を貸し出しています

- ▷貸出期間…1日(開庁日の午前9時～午後5時)
- ▷測定内容・範囲…空間放射線量率(μSv/時)・市内に限る
- ▷対象…市内に住所がある個人・団体
- ▷貸出料金…無料
- ▷申し込み…事前に電話で予約。申請用紙と身分証明書のコピーを生活環境課へ

生活環境課 内線 3422～3424

東日本大震災 支援情報

北上市沿岸地域被災者支援
プロジェクトチーム

本庁舎 5階第4会議室内
内線 3595・3596

【義援金の申請はお早めに】

東日本大震災で、当時お住まいの住宅に半壊以上の被害(り災証明による)を受けた人は、災害義援金(住宅損壊等見舞金)の交付対象になります。市内で被災した人の申請は同プロジェクトチームで受け付けています。今後の交付



地域支援員配置事業開始式で「地域に寄り添うように支援していきたい」と表明する山崎守峰地域支援員事務局リーダー(中央)

予定者数を把握するため、申請を予定している人は、3月2日(金)までにご相談ください。

【沿岸被災地仮設住宅運営支援事業を大槌町でも開始】

市では、岩手県の緊急雇用創出事業を活用し、大槌町に

48カ所ある仮設住宅団地の運営支援事業を2月6日から開始しました。困りごと相談や環境整備のお手伝いを行う支援員とそのまとめ役となるマネージャーなど、合わせて92人が新規に雇用され、団地ごとに配置されて業務に当たっています。

この事業は昨年9月から大船渡市でも行っていますが、各地とも住みよい団地となるよう関係団体とも連携しながら、今後も運営支援を続けていきます。

【ふるさとカフェを開催しています】

沿岸等被災地から市内へ避難している人を対象に、避難者同士の情報交換・交流を目



地域ごとや合同で開催されるふるさとカフェ

市内の避難者状況 (2月13日現在)

田野畑村	宮古市	山田町	大槌町	釜石市
1世帯	10世帯	27世帯	83世帯	59世帯
4人	14人	55人	159人	140人
大船渡市	陸前高田市	宮城県	福島県	市内間
18世帯	35世帯	23世帯	20世帯	10世帯
38人	69人	52人	58人	30人

※市で把握している人数です。市内に避難している人で、まだ北上市に連絡していない人はご連絡ください。

ち寄りください。これ以外の日も、気楽に集える交流スペースを用意していますので、皆さんお気軽にお立ち寄りください。